

美濃焼

場所 岐阜県多治見市 土岐市 瑞浪市 可児市 笠原市 他

特徴 現在美濃焼という名で生産されている焼物は、極めてバラエティーに富んでいます。中でも磁器製品である和・洋食器が生産の大きなウエイトをしめています。洋食器は全国生産の約50%、和食器は約58%、タイルは約41%と、美濃焼は暮らしの中に馴染んだ焼物です。

良き土と、卓越した技の出会い。
陶文化は、今もここより流るる。

「日本六古窯」をはじめ、古来より日本のやきもの文化に大きく影響を与えた重要産地が密集する、まさに「やきものふるさと」といえるこのエリア。その息吹は今なお絶えることなく、新しい陶文化へと受け継がれています。



陶器のふる里よりはじまる
焼きもの文化

美^{mino}濃焼



良質な素材と優れた陶工の出会いにより、
世界に誇る名器を生み出す、陶文化の発信地。

良質の粘土に恵まれた美濃地域は平安時代より焼きものが盛んでしたが陶工や茶匠との交流を経て、志野、織部など名作を生み出しました。現在では生活雑器の生産が主流で、全国の洋食器や和食器の生産量の半分が美濃焼です。



元屋敷陶器窯跡



セラミックパークMINO

